大手損害保険会社のリスクアナリスト

外資系損害保険会社のリスクアナリスト

Job Information

Recruiter
GLOBAL RESEARCH INC.

Hiring Company
大手外資系損害保険会社

Job ID
1616296

Division
リスク管理統括部

Industry
Insurance

Job Type
Permanent Full-time

Location
Tokyo - 23 Wards, Minato-ku

Salary
6.5 million yen ~ 8 million yen

Work Hours
9時 ~ 17時

Holidays
週休2日制 (土日)

Refreshed
November 3rd, 2026 18:00

General Requirements

Minimum Experience Level
Over 3 years

Career Level
Mid Career

Minimum English Level
Business Level

Minimum Japanese Level
Native Level

Minimum Education Level
Bachelor's Degree

Visa Status
Permission to work in Japan required

Job Description

職務目的 (Job Purpose)
Enterprise Risk Management (ERM) チームの一員として、全社的なリスク管理態勢の高度化を推進します。
経営層へのリスクインサイトの提供、重要な経営課題や戦略に関するリスク分析、規制対応、ならびに海外の各リージョン

のERMとの協働を通じて、持続的な成長と健全なガバナンスを支える重要な役割を担います。
国内外のステークホルダーと連携しながら、リスク管理の専門性とビジネス視点の双方を高めることができるポジションです。

職責 (Job Responsibilities)
* 当社グループの全社的リスク管理 (ERM) フレームワークの運営および高度化を推進し、健全なリスクガバナンスの確立に貢献する。
* 経営戦略、事業計画、新商品・サービス、重要プロジェクト等に内在するリスクを分析・評価し、経営層への提言および意思決定支援を行う。
* 内外の事業環境や規制動向、社会・経済トレンドを踏まえ、新興リスクや事業機会を特定・分析し、経営へのインサイトを提供する。
* リスク事象データの集約・分析・モニタリングを通じてリスク傾向を把握し、リスク低減および業務改善に向けた提言を行う。
* リスク関連委員会の運営をリードするとともに、経営会議 / 取締役会向けのリスクレポートを作成し、リスクに関する透明性
* の向上を図る。
* リスク管理施策を推進し、各部門におけるリスク・コントロール環境の評価および改善を支援する。
* 金融庁対応および各種リスク評価業務を担当し、規制要件への適切な対応を推進する。
* ERM関連研修や啓発活動を企画・実施し、組織全体のリスクカルチャーの醸成に貢献する。
* 各リージョンERMの同僚と連携し、ベストプラクティスの導入やERM態勢の継続的改善を推進する。

Required Skills

スキル/知識/能力/資格/免許
* 日本語による高いコミュニケーション能力 (文書作成・プレゼンテーション・会議対応)
* ビジネスレベルの英語力 (メール対応・資料作成が可能なレベル、プレゼンテーション・会議対応が可能なレベルであれば尚可)
* 論理的思考力および分析力
* 複雑な課題を整理し、解決策を導き出す問題解決能力
* 多様なステークホルダーと信頼関係を構築し、協働を推進できるコミュニケーション能力
* データや事実に基づき、リスクや課題を客観的に分析できる能力
* ビジネスITツール (Microsoft Office等) を活用した資料作成・分析スキル
* 主体性を持って業務を推進し、新たな課題にも柔軟に取り組める姿勢
  業務経験
  以下いずれかの経験がある方が望ましい
* オペレーション、損害サービス、営業、ITなど保険事業に関連する業務経験
* システム開発、システム導入プロジェクトにおける要件定義、テスト等の業務経験
* プロジェクトマネジメントまたは業務改善プロジェクトへの参画経験
* 英語での海外実務の経験があれば尚可

Company Description

人材紹介事業

昨年から本格的に始まった、所謂働き方改革により、日本の労働市場は大きく変わろうとしています。出来るだけ大きな一つの会社に定年退職まで在籍し、その恩恵で豊かな老後を過ごすという常識から、働ける人は働き、また企業は柔軟な働き方を提供することで一億総活躍社会を目指すという、長く続く日本的雇用環境からの大変革となります。雇用環境整備のための企業負担が増える点ばかりクローズアップされますが、大きなチャンスと捉えることもできます。働き方改革の根底にあるのは、世界的に見ても著しい労働生産性の低さの改善です。これらの問題を解決するため、昨今ではAIの活用なども始まってはいますが、日本の少子高齢化を考えると、まずは中高年及び女性の活用、またテレワークや時短勤務の推進が核となります。また、多くの日本企業において海外での生産、販売、マーケティング活動が必要になっているため、今まで以上に諸外国との取引に精通した人材の採用も急務となっております。

弊社では、幹部人材および特殊な技術者の採用に関しては同一業界で30年以上の経験がある企業経営者出身のコンサルタント陣が、経営方針から必要な人材のご紹介まで何でも相談できる相手として、企業様のお手伝いをさせて頂いております。また弊社のコンサルタントの多くは海外法人に責任者として駐在した経験を持つため、今まで以上に海外に目を向けなければならないという企業様には、海外拠点の円滑な運営のために必要なノウハウや、海外進出への準備も含めてお役に立てると自負しております。ここ数年来、企業の採用ニーズは高まり続け、優秀な人材の採用にはもはや一刻の猶予もありません。人材採用・活用方法にお悩みの中小企業の採用責任者様は、ぜひ一度弊社のコンサルタント陣にご相談ください。